

豊川市シティセールス戦略プラン アクションプラン

～きらっと☆とよかわっ！～



平成 25 年 3 月

TOYOKAWA

目次 Contents

大作戦 1 広報プロモーション大作戦

作戦 1 We Love とよかわ作戦	1
作戦 2 わかりやすい情報提供作戦	2

大作戦 2 わがまち大作戦

作戦 1 わがまち学ぼう作戦	3
作戦 2 わがまち輪となれ作戦	4

大作戦 3 とよかわ魅力アップ大作戦

文化・歴史のバリューアップ	5
スポーツのパワーアップ	6
祭り・イベントのショウアップ	7
環境・自然のウェイクアップ	8
産業・都市基盤のグロウアップ	9

このアクションプランの計画期間は、平成27年度までです。
表中の矢印は、年度ごとの計画を次のとおり示しています。

- 実施後継続 
- 検討・調整・準備 

大作戦1 広報プロモーション大作戦

わがまちを多くの人に知ってもらうために、豊川市の魅力を積極的に市内、市外へ情報発信します。

作戦1 We Love とよかわ作戦

番号	取組名	取組概要	主管組織	スケジュール		
				25年度	26年度	27年度
1	トップセールス	情報発信力のある市長等があらゆる機会を捉えて、豊川市の魅力を市内外へ売り込む。	企画政策課			
2	ふるさと観光大使の任命	観光協会が平成21年度からZIP-FMの小林拓一郎氏を観光大使に起用しており、豊川市の魅力を発信してもらう。	商工観光課			
3	マスコットキャラクターの活用	平成24年9月にいなりんを豊川市宣伝部長に任命した。市の行事に参加したり、チラシなどにイラストを掲載したりして、いなりんの知名度を活かした情報発信を行う。	企画政策課			
4	県外でのPR強化	トップセールス、ホームページ、新聞広告、雑誌、ラジオ、テレビ、特産品販売等により、県外のターゲットを意識したプロモーション活動を増加充実させる。	企画政策課 商工観光課			
5	市制施行70周年記念事業の開催	平成25年6月に70周年を迎える豊川市の一層の発展を期する機会として、「とよかわ 人の輪 地域の輪」をキャッチフレーズに各種事業を盛り上げる。	企画政策課			
6	プロモーションビデオの活用	豊川市の魅力をPRするためのビデオ映像を活用し、多くの方に印象に残る情報発信を行う。	秘書課 企画政策課 中央図書館			
7	特産品ギフトカタログの作成	地域の特産品を選定しギフトカタログとしてまとめ、土産や贈答などのニーズを掘り起こしたりネット販売に対応したりして、特産品のブランド力を高める。	農務課 商工観光課			
8	旅行会社と連携してとよかわ堪能ツアーを実施	東三河広域観光協議会が、旅行の行き先に豊川市を組み込んだツアーを提供している。	商工観光課			



作戦 2 わかりやすい情報提供作戦

番号	取組名	取組概要	主管組織	スケジュール		
				25 年度	26 年度	27 年度
1	カラー、デザインの統一	効果的な情報発信のため、統一したカラーやデザインを積極的に用いる。 ・豊川市のイメージカラー ・目を引くデザイン ・効果的なPR手法（名刺、封筒、FAX用紙、メールサイン）	秘書課 企画政策課			
2	市役所全職員の広報パーソン化	広報の必要性や重要性を理解して情報発信できる職員を育成する。 ・意識改革研修 ・危機管理研修 ・豊川市検定（職員の必須知識） ・広報戦略・プレゼンテーション研修	秘書課 人事課			
3	市ホームページの充実	アクセシビリティに配慮した分かりやすいホームページをつくり、行政情報の見える化を推進する。	秘書課			
4	広報部門の機能強化	広報担当の知識、技術、情報コーディネート能力向上を図り、効果的な情報発信を行う。	秘書課			
5	多様な広報媒体の活用	現在、活用している広報媒体を効率的に運用するとともに、新たな広報媒体の導入について研究し、情報を受け取る方を意識した情報発信を行う。	秘書課			
6	歴史、文化、自然などを活かした観光案内表示	サイン整備計画に基づき、市内主要駅の観光案内看板や文化財説明看板などを整備し、来訪者の利便性を高める。	商工観光課 生涯学習課			
7	市民公開型 GIS の活用	ハザードマップや工事箇所など市民にとって有効な地図情報をインターネットにより広く配信する。	情報システム課			



大作戦2 わがまち大作戦

わがまちに興味を持ってもらうために、おもてなしの心で輪を広げ、多くの人に豊川市を好きになってもらいます。

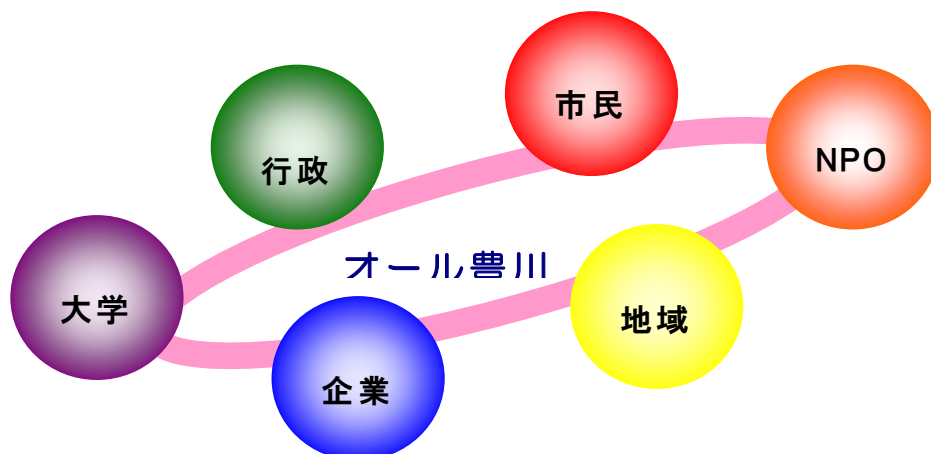
作戦1 わがまち学ぼう作戦

番号	取組名	取組概要	主管組織	スケジュール		
				25年度	26年度	27年度
1	シティセールスウェブサイトの開設	ホームページにおいてシティセールス関係のページを開設・充実させ、旬な情報を多くの方に届ける。	企画政策課			
2	豊川地域ポータルサイト「みてみん！」の活用	イベント情報や旬な情報をお知らせしたり、ユーザーにとって便利なコンテンツを用意したりして、魅力的なポータルサイトにしていく。	情報システム課 子ども課 教育委員会庶務課			
3	シティセールス認定事業の公募	豊川市のイメージアップや知名度の向上につながる事業を広く取り組んでもらうために公募する。	企画政策課			
4	「さくら」をキーワードにした市のPR	「さくら」にまつわる施設やイベントを活かして、わがまち豊川市のイメージを高める。 ・桜トンネルや御津山などの桜まつり ・桜並木の育成保存 ・桜のある公園整備 ・桜をテーマとした展覧会 ・桜ヶ丘ミュージアム周辺の薄墨桜	商工観光課 道路維持課 公園緑地課 文化振興課			
5	魅力再発見イベント	豊川市の魅力を多くの方に改めて知ってもらうためのイベントを開く。 ・とよかわ探検隊 ・メッセージ付きフォトコンクール ・観光ルートウォーキング ・豊川もの知り検定 ・ふるさと再発見講座	秘書課 商工観光課 生涯学習課			
6	特色あるプラネタリウムの活用	全国的にも珍しいレーザーを使ったオーロラの再現や宇宙の知識を深めるプラネタリウム番組により、わがまちの魅力を際立たせていく。	中央図書館			



作戦2 わがまち輪となれ作戦

番号	取組名	取組概要	主管組織	スケジュール		
				25年度	26年度	27年度
1	とよかわファンクラブの創設	豊川市のことに関心を持ち応援していただける方が集う場として組織し、自らまちの魅力を発信し、愛着や誇りを高められるようにする。	企画政策課	▶		
2	市民提供の写真や動画の配信	市民参加型の情報発信を検討し、写真や動画をホームページや「みてみん!」に掲載していく。	秘書課 情報システム課	▶	▶	▶
3	おもてなし意識の醸成	豊川市に住んでいる人や訪れた人が感動するおもてなしの輪を広げる。 ・観光まちづくりゼミナール ・観光ボランティアガイド	商工観光課	▶	▶	▶
4	e-モニター制度の実施	市民の意向を迅速に把握するためのコミュニケーションツールとして電子メールなどを利用し、市政に関するアンケートを実施する。	秘書課	▶	▶	▶
5	観光の広域連携	東三河地域で連携することで、豊川市の魅力のみならず、広域的な魅力と合わせて発信し、県内外の多くの方の関心をひきつける。	企画政策課 商工観光課	▶	▶	▶
6	シティセールス戦略プランの周知	平成24年8月に策定した豊川市シティセールス戦略プランに基づく取り組みが、市民、NPO、地域、企業、大学、行政などに浸透するように基本的な考え方を周知し共有していく。	企画政策課	▶	▶	▶



大作戦3 とよかわ魅力アップ大作戦

地域の魅力を「文化・歴史」、「スポーツ」、「祭り・イベント」、「環境・自然」、「産業・都市基盤」の5つの分野に分けて、バランスよく底上げすることを目指します。

文化・歴史のバリューアップ

番号	取組名	取組概要	主管組織	スケジュール		
				25年度	26年度	27年度
1	国分寺、国分尼寺の活用	重要な文化財である国分寺や国分尼寺をわがまちの誇るべき資源とし活用していく。 ・国分尼寺跡史跡公園ボランティアガイド ・天平ロマンのタペ	生涯学習課			
2	歴史的価値のある神社仏閣の物語性を加えたPR	歴史的価値のある神社仏閣の魅力を際立たせて効果的にPRする。 ・豊川市推奨観光ルートの設定 ・パワースポットの紹介 ・「新版豊川の歴史散歩」の刊行	商工観光課 生涯学習課			
3	平和公園の整備	戦争遺跡を活用した公園を整備し、わがまちの歴史を子孫に語り継ぐとともに、平和都市宣言の主旨に沿って平和を愛する心を育てる。	公園緑地課 生涯学習課			
4	地域資源をつなぐ街道紹介	街道を切り口として、地域の魅力を組み合わせつつ効果的にPRする。 ・観光ルートウォーキング ・街道関係のパフレット作成 ・文化財めぐり	商工観光課 生涯学習課			



豊川稲荷

スポーツのパワーアップ

番号	取組名	取組概要	主管組織	スケジュール		
				25 年度	26 年度	27 年度
1	高校駅伝の支援	全国高等学校駅伝競走大会に出場している高校を支援することにより、「駅伝のまち豊川」を全国に発信する。	スポーツ課			
2	プロバスケットボールチームとのコラボレーション	bjリーグに所属する浜松・東三河フェニックスと連携し、「するスポーツ」「観るスポーツ」「支えるスポーツ」を推進する。 ・バスケットボール教室 ・小中学生への観戦チケット配布 ・フラッグスポンサー	スポーツ課			
3	パブリックビューイングの開設	豊川市に縁のある選手やチームが世界規模・全国規模の大会に出場する際に、大型映像投影装置を使って市民が一丸となって応援する。	スポーツ課 中央図書館			
4	各種スポーツ大会の誘致開催	陸上競技場をはじめ市内体育施設を活かし、各種スポーツ大会の開催を誘致することで元気な豊川市を発信していく。	スポーツ課			
5	スポーツ公園の整備	スポーツをとおして多くの方が交流できる拠点として、魅力あるスポーツ公園を整備する。	公園緑地課			
6	陸上競技場(第3種公認競技場)の有効活用	レベルの高い競技にも対応できるよう改修した陸上競技場が、多くの方に使ってもらえるように施設運営を行う。	スポーツ課			
7	総合型地域スポーツクラブの設立育成	子どもから高齢者まで幅広い年齢層の市民が気軽にスポーツに親しむことのできる総合型地域スポーツクラブを設立育成する。	スポーツ課			



bjリーグ浜松・東三河フェニックス

祭り・イベントのショウアップ

番号	取組名	取組概要	主管組織	スケジュール		
				25 年度	26 年度	27 年度
1	B-1グランプリの開催	ご当地グルメでまちおこし活動をしている団体が全国から集まるイベントを開催することで、豊川市に人、モノ、お金、情報を呼び込み地域を活性化させる。	商工観光課	→		
2	市民まつり(おいでん祭、手筒まつり)の充実	三河弁の「おいでん」を名称に取り入れた親しみやすい「おいでん祭」や、東三河地方に古くから伝わる手筒煙火による「手筒まつり」を開催し、充実させていくことでわがまちの魅力を多くの方に発信していく。	商工観光課	→	→	→
3	いなり楽市の継続的支援	豊川稲荷周辺に賑わいをもたらすイベントを商店街が自立的に開催できるように継続的に支援する。	都市計画課	→	→	→
4	地域の祭りの情報発信	祭礼が豊富なわがまちの特長を活かすため、開催情報をタイムリーに発信し、来訪者数の増加につなげる。	商工観光課	→	→	→
5	地元製造企業と連携したイベント開催	地元製造企業と連携し、地域の強みであるものづくり産業を身近に感じられるイベントを開く。 ・工場見学 ・ものづくり体験	企業立地推進課 商工観光課	→	→	→
6	ミュージアムを核とした文化のまちづくり	開かれたミュージアムを目指し市民の文化の核施設となることで、地域の文化度を向上させる。 ・プリオ催事場など他施設と連携した収蔵品展示 ・ミュージアムの改修工事 ・質の高い公演や展覧会を開催	都市計画課 文化振興課	→	→	→



手筒まつり

環境・自然のウェイクアップ

番号	取組名	取組概要	主管組織	スケジュール		
				25 年度	26 年度	27 年度
1	市民協働による自然環境の保全	企業や団体等と連携し協働の仕組みづくりを検討するとともに、環境保全に関わる人材育成や団体支援を行い、豊川市の豊かな自然を守る。 ・ネットワークの構築 ・環境学習講座 ・里山保全リーダー養成講座	市民協働国際課 環境課			
2	山、川、海を観光資源として活用	豊かな自然環境を活かして観光客を呼び込む。 ・宮路山のもみじまつり ・佐奈川の桜と菜の花ウォーキング ・日本最大級の三河湾臨海緑地 ・河川の散策路整備	商工観光課 道路維持課			
3	アダプトプログラムによる環境美化と緑化推進	市民等が道路や公園などを清掃したり、花の植え替えや植樹をしたりして、愛情を持ってまちをきれいにすることを支援する。	環境課 道路維持課 公園緑地課			
4	巨木や名木の愛護啓発	市内の巨木や名木を調査し、愛護啓発や専門家による保全を行い、次代に引き継ぐことでわがまち豊川市の魅力を高める。	環境課 公園緑地課 生涯学習課			
5	赤塚山公園の充実	県外からの来園者も多く人気を誇る赤塚山公園を、さらに親しまれる憩いの場としていく。 ・施設の改修や維持修繕 ・イベントなどの自主事業 ・ホームページやフェイスブックによる情報発信	公園緑地課			



佐奈川と本宮山

産業・都市基盤のグロウアップ

番号	取組名	取組概要	主管組織	スケジュール		
				25年度	26年度	27年度
1	企業誘致による工業振興	豊川市の魅力をアピールし優良な企業を誘致することで、自主財源の確保や雇用の創出を図り、地域を活性化させる。	企業立地推進課			
2	まちづくりと連動した商業振興	商店街等が知恵と工夫で賑わいを創出することを支援し、地域に根ざした商業振興を推進する。	商工観光課 都市計画課			
3	地産地消、6次産業化による農業振興	豊川産農作物の知名度を上げ消費拡大を図るとともに、6次産業化を進め地域農業を活性化させる。 ・こだわり農産物 ・農商工連携の検討	農務課			
4	大学と連携したまちづくり	大学の知識や人材を活かして、シティセールスの効果があるまちづくりを進める。 ・交流人口や定住人口の増加 ・商店街の景観整備 ・中心市街地の活性化	企画政策課 都市計画課			
5	とよかわ名物の開発	B-1グランプリ後の新たな観光資源になり得る名物を開発する。	商工観光課			
6	各駅周辺の散策マップ作成	平成21年度に作成したマップ「駅からはじまる物語」を活用するとともに、より使いやすいマップの作成を検討する。	商工観光課			
7	2つの高速道路インターチェンジの優位性をPR	企業誘致やイベント開催などにおいて、交通アクセスの優位性をアピールし、訪れやすいまち、住みよいまちを印象付けていく。	企業立地推進課 商工観光課			
8	公共機能が充実した複合商業施設プリオのPR	プリオの利便性を高めるとともに、その魅力を積極的に発信し、中心市街地の賑わい創出につなげる。 ・市政PRコーナー ・子育て支援センター ・つどいの広場 ・プリオ窓口センター ・ボランティア・市民活動センタープリオ ・こぎつね教室 ・市民相談室 ・豊川文化協会 ・豊川市観光協会 ・催事場(プリオホール) ・プリオ生涯学習会館	秘書課 子ども課 市民課 市民協働国際課 人権交通防犯課 文化振興課 商工観光課 都市計画課 生涯学習課			



豊川市シティセールス戦略プラン アクションプラン

発行者 豊川市企画部企画政策課

〒442-8601

豊川市諏訪1丁目1番地

TEL 0533-89-2126

FAX 0533-89-2125

Eメール kikaku@city.toyokawa.lg.jp

平成25年3月発行